

み

ぶ

い

ん

だより

2016 年 11 月号 Vol.27

## 壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

■開館時間

火～金 10 時～18 時  
土・日・祝 10 時～17 時  
(火～金は予約をして頂ければ 21 時まで利用可能です)

■休館日

月曜日・年末・年始  
(火～金は予約をして頂ければ 21 時まで利用可能です)

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1

(保健福祉センター内)

電話 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

Mail: miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town.mibu.tochigi.jp/miburin/>

HP URL



## 第5回 みぶりん活動発表会を開催



10月2日、町保健福祉センターで「第5回みぶりん活動発表会」が開催されました。活動発表会では、日頃からの活動状況や活動成果等がスクリーンに映し出され、参加者は熱心に聞き入っていました。

今回は3団体と個人による発表会で、初めての試みとして手話通訳の麻生様・江崎様並びに要約筆記を沢山様・神谷様のご協力による発表会となりました。最初に「手話サークルたんぽぽ」の発表では、簡単なあいさつ等を参加者と一緒に手話を交えた交流が行われました。2番目の「川の日を国民の祝日にしよう会」では、県内全ての議会へ陳情した成果等が説明されました。3番目は、個人登録者の山崎治行様による「壬生町の野生植物」と題した発表で、壬生町にも在来の野生植物のほか多くの外来植物が自生していることが説明され、参加者には「おどろく写真ばかり」とのご感想がありました。最後の「壬生民話ふくべの会」の発表には、関ツネ様による民話も披露され、皆さん興味深く聞き入っていました。

参加された方々からは、「皆様熱心でパワーをいただいた」・「各団体とも活動内容がすばらしい」・「もっと多くの方に聞いて貰えるような場をつくってほしい」等のご意見ご感想を頂きました。 「みぶりん」もこれまで以上に町民活動の支援をして参りたいと思います。発表者の皆様ありがとうございました。(条川)



手話サークルたんぽぽ



川の日を国民の祝日にしよう会



壬生民話ふくべの会 語り手:関 ツネ様



壬生町の野生植物 山崎 治行様



交流会の様子

## 第23回 高齢者交通安全のつどい 壬生町交通安全協会女性部

9月27日、町保健福祉センターで「高齢者交通安全のつどい」が開催されました。これは、壬生町交通安全協会女性部の主催で、毎年行われているものです。

当日は、栃木警察署の方の交通安全講話があり、なかなか聞くことが出来ない話に、出席された方は興味深そうに聞き入っていました。

お楽しみ会では、「糸川久善様」のバナナのたたき売りと、栃木県マジックホップの会「ばばひろし様」のマジックが行われ、絶妙な芸と軽妙なトークに、会場は、感心と笑いに包まれていました。

(取材担当 鈴木)



## みぶ例幣使にてカラオケ シルバー大学校同窓会壬生支部 カラオケ同好会



小規模特別養護老人ホーム「みぶ例幣使」のみなさまとカラオケを楽しみました。

9月29日、あいにくの雨模様で施設利用者の参加が心配されましたが、休憩室いっぱいの大盛況で、歌が始まる前から盛り上がり、楽しい一日を過ごすことができました。訪問メンバー5人も同年代の客席と意気投合し、脱線続きの楽しい舞台になりました。全員合唱も含めて13曲1時間の短い時間でしたが、アンコールも頂き、再会を約してお別れしました。

例幣使スタッフのみなさま、ありがとうございました。(会長 萩谷 隆一様 記)



## 活動報告

# 星野富弘美術館と足尾を訪ねて 幸町一丁目自治会

10月4日、幸町一丁目自治会の親睦バス旅行が行われました。天候が心配されましたが、参加者37名の善男善女のおかげで晴天に恵まれました。

「星野富弘美術館」では、水彩で描かれた草花と宝石のような言葉に「生きることのすばらしさ」を与えてもらいました。

昼食には、わたらせ渓谷鉄道の神戸駅にある列車レストランで旅の楽しみを満喫しました。  
「足尾歴史館」では、ボランティアガイドの青木幹夫氏（東京在住ですが、縁があり特別にお願いしました）により展示品や写真から銅山産業の丁寧な説明を受けました。また、砂防ダムと植樹が進みつつある山々を見て、深い歴史のある地域の過去と未来を知ることができました。

なお、会員メンバー（男性）が「バスガイドさん」を担当し、和気あいあいと無事に全行程を過ごすことができ、たいへん感謝しています。 （幸町一丁目自治会 押久保 俊明様 記）



## 敬老のつどい 六美会館〈六美南部・中央・北部自治会〉

六美町南部・六美町中央・六美町北部自治会合同による「敬老のつどい」が、10月8日、六美会館（館長 高橋充男様）で開催されました。

今年で19回目を迎える「敬老のつどい」には、100歳になられた「日高ヤスエ様」も参加され、元気に楽しまれていました。今回は「みぶりん」の登録団体・個人から「マジックホップの会（代表 ばばひろし様）」の軽快なマジックショー、「プア・レファ（代表 杉崎敏子様）」によるフラダンス、「出井数枝様」の日本舞踊、「条川久善様」の大道芸「ガマの油売り」が披露され、会場からの盛大な拍手と笑いにより大いに盛り上がりました。

（取材担当 条川）



100歳になられた  
日高ヤスエ様



栃木県マジックホップの会



プア・レファ



条川 久善様



## 壬生町音楽祭 文化協会音楽部

10月15日、壬生町城址公園ホールにおいて、第35回壬生町音楽祭が開催されました。参加団体は、「童謡を歌う集い」「壬生東小学校合唱部」「リリーコーラス」「オカリナ草風会」「すみれコーラス」「壬生少年少女合唱団」「コール響」「壬生小学校合唱部」「コーラスレモン」「文協邦楽部」「壬生オカリナクラブ」「みぶ吹奏楽団」の12団体と、特別出演で「菊川敦子」先生の歌声が披露されました。

特に菊川先生のオペラは、会場内が静まった後、盛大な拍手に包まれ、来場者からは「素晴らしい歌声を聞くことができ、すごく幸せでした。」とのご感想をいただきました。

(取材担当 条川)



## 「北っ子の森」でカブトムシの幼虫を放虫 壬生ファーブル会 オオムラサキの里を作る会

10月27日、壬生北小学校3年生が総合の学習の授業にて、「壬生ファーブル会」「オオムラサキの里を作る会」の大島菊夫氏により、壬生北小学校に隣接する「北っ子の森」にてカブトムシの幼虫の放虫が行われました。

3年生15名で、菌床のブロックを二段に重ね、そこに幼虫200匹を放し、森の枯れ木と枯葉を児童たちで頑張って集めてかぶせ、カブトムシの幼虫の寝床を作りました。

児童たちは、「カブトムシが元気に育ってほしい」「幼虫は初めてみたけれど、ふにふにしていて思ったよりもかわいかった」「虫、生き物がいっぱいになるようになりたい」と嬉しそうに話していました。

(取材担当 小田垣)





## 第30回 壬生町健康ふくしまつり



10月16日、快晴のもと、「第30回壬生町健康ふくしまつり」が行われました。

みぶりんも3回目の参加となり、今回は、屋外出店で手打ち蕎麦、ステージでミニコンサート、屋内で折紙教室を、みぶりんに登録されている方にお願いしました。

手打ち蕎麦は、蕎麦の会「みかど」（代表 小林陽二様）による出店で、手打ち蕎麦の出店は初めてでしたが、蕎麦打ちの実演もあり大盛況。お客様も絶品の蕎麦に舌鼓を打っていました。

ステージでは、「スーさん」のミニコンサートが行われ、「秋桜」「糸」「365日の紙飛行機」「上を向いて歩こう」などの歌に、会場の方も、しばしスーさんの世界に引き込まれた様子でした。

折紙教室は、みぶりんの部屋の中で行ないました。いろいろな場所でボランティアで折紙を指導している「萩谷様」を講師に招きました。親子連れの方や女性の方から大好評で、みぶりんの職員もお手伝いしないと間に合わないほどの大賑わいでした。 (鈴木)





## 生き物調査 上稲葉・自然を守る会

10月15日、上稲葉育成会の協力を得て、今年度第2回目の「生き物調査」を実施しました。

当日は、講師に結城市在住で栃木県自然ふれあい活動指導者の田中栄一氏を迎え、子供たち25名を含む総勢55人が参加し、円宗寺近くの第一幹線で魚や水中昆虫の採取を行いました。その後、下町公民館に移動し、田中講師から採取した生き物の説明を受けました。最後に参加した感想などのアンケートを記入し、解散となりました。

(会員 神永 一三 記)



## みんなの食堂・のぞみ★看板除幕式 まねきねこ・みぶ

10月28日、のぞみホーム（壬生丁145-10）のみんなのハウスで「みんなの食堂・のぞみ」の看板の除幕式が行われました。

「みんなの食堂・のぞみ」は、8月25日にプレオープンし、28日が3回目の開催。場所をわかりやすくするために、みぶりんに登録されている「落合英行様」がボランティアで看板を作ってくださいました。

当面、月1回（第4金曜日）の開催で、大人（高校生以上）500円、こども（中学生以下）300円、未就学児100円で、栄養のバランスが考えられた美味しいメニューとデザートが楽しめます。

食事の後は遊んだり、話したり、くつろいだりするスペースもありますので、皆さん是非お越しください。

(取材担当 鈴木)



### 新規登録団体・個人 (10/1~10/31)

みぶりんでは、団体・個人の登録を随时受け付けています。

登録No.	名 称	活 动 内 容
団体204	六美会館	六美北部・中央・南部自治会の会合、催し等の開催。
団体205	上稲葉・自然を守る会	上稲葉地内の地域資源及び農村環境の保全。
団体206	シルバー大学校壬生支部・カラオケ同好会	老人施設の慰問・歌による交流。同窓会内の活動活性化。
団体207	安塚中央育成会	夏まつり参加。安塚中央自治会と連携での活動。
団体208	至宝夢サロン	お達者サロン活動。
個人30	坂内 稔	ハーモニカによる演奏(独奏)。
個人31	かたつむりバルーン	バルーンアートの指導。バルーンを使った小劇場の開催。

★ボランティアの募集、イベント・講座のお知らせ、自団体の活動紹介、報告など「みぶりんだより」に載せて欲しい内容がございましたら、ぜひお寄せ下さい。

★みぶりんだよりは下記のところに置いています★

みぶりん・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・体育館・みらい館・各小中学校・壬生高校

★メールアドレスを教えて頂ければ、毎月みぶりんだより(カラー版 PDF)をメールでお送りします。

【編集後記】■今年は、熊本県・北海道・鳥取県と大規模災害が発生してしまいましたが、先日、六美町北部自治会の「ワンワン防災フェスティバル」を見て、皆さんの真剣な活動に感銘(糸川) ■先日夜、ウォーキング中、高校生に「頑張ってくださいね~」と声をかけられ、ドキリ・感激。ほんの一言の声掛けで、人の気持ちは動きます。大事にしたいですね。(鈴木) ■読書の秋ですね。湊かなえ「リバース」「望郷」を読んでいます。湊かなえさんの作品は独特ですがその世界観に引き込まれます。狭められていく心理描写の息苦しい感じは、さすが湊かなえ! (小田垣)